

福井支部の課題を踏まえた今後の取組について

福井支部の課題

課題1

- ・1人当たりの入院医療費、入院受診率、入院日数が全国平均を上回っている。
- ・脂質リスク保有率（とりわけ中性脂肪リスク保有率）が全国平均を上回っている。

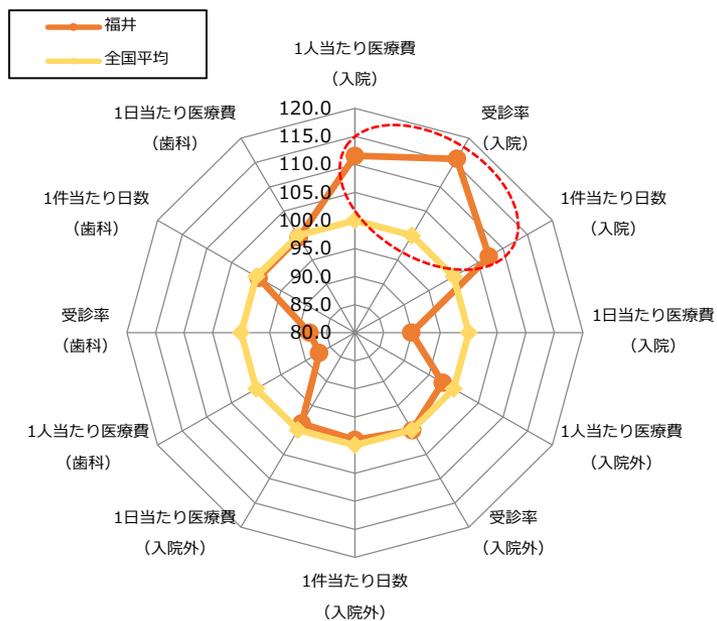
課題2

運動習慣要改善者の割合が全国平均を上回っている。

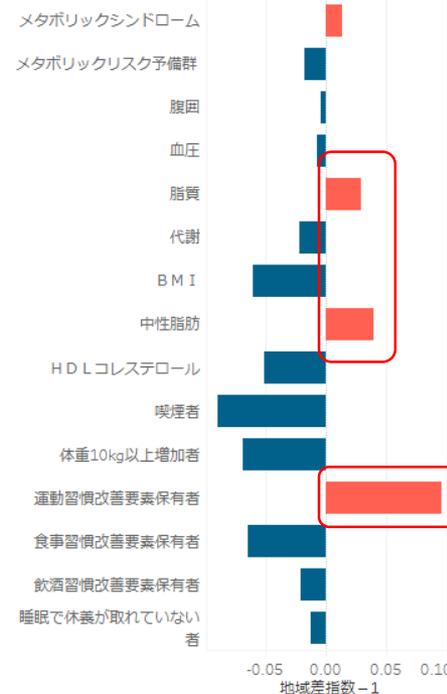
課題3

敦賀市の生活習慣病予防健診の受診率が県内平均を大きく下回っている。

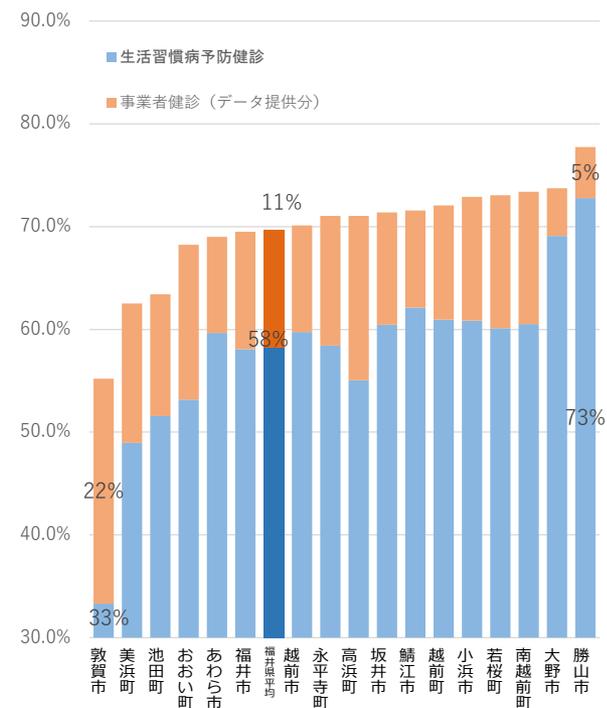
福井支部と全国平均の診療諸比率比較



健診結果及び問診結果の地域差指数 - 1



令和3年度市町別健診受診率（被保険者）



福井支部の課題1

1人当たりの入院医療費、入院受診率、入院日数が全国平均を上回っている。
脂質リスク保有率（とりわけ中性脂肪リスク保有率）が全国平均を上回っている。

現在の取組み

重症化予防対策として早期の医療機関受診を勧奨

(1) 未治療者に対する受診勧奨の実施（血圧、血糖、脂質）

- ・福井県医師会との連名による「かかりつけ医紹介はがき」を送付。
- ・新たにLDLコレステロール値に着目した受診勧奨を実施。

	令和5年度	令和4年度
一次勧奨送付対象者	3,934名 (9月まで)	5,389名
二次勧奨送付対象者	3,180名 (9月まで)	5,128名
勧奨の結果、受診済・受診予定と回答した者	441名 (9月まで)	732名
事業所経由で受診勧奨文書発送	2,788名 (9月まで)	3,781名
対象者がいる事業所にかかりつけ医受診ポスター送付	423社 (9月まで)	1,045社

(2) 「福井県糖尿病性腎症重症化プログラム」事業の実施

- ・糖尿病の他、慢性腎臓病の未受診者・治療中断者に
受診勧奨を実施。
- ・糖尿病などで医療機関を受診している加入者に対し、
人工透析への移行防止を図るため、保健指導を実施。

	勧奨方法	令和5年度	令和4年度
① 未治療者への受診勧奨	受診勧奨送付	800名 (予定)	425名
② 治療中断者への受診勧奨	受診勧奨送付	300名 (予定)	133名
①② 共通	かかりつけ医との連携		53名
保健指導参加者		14名 (参加上限数)	7名

福井支部の課題1

1人当たりの入院医療費、入院受診率、入院日数が全国平均を上回っている。
脂質リスク保有率（とりわけ中性脂肪リスク保有率）が全国平均を上回っている。

現在の取組み

特定保健指導による生活習慣改善

(1) 被保険者に対する初回面談の増加に向けた取組み

- ・特定保健指導の案内の増加とタイムリーな利用勧奨電話の実施。
- ・健診機関における特定保健指導の当日実施体制の構築のため、健診機関の担当者と意見交換を実施。
（他の実施機関のスキームを伝達、請求書データ作成支援）
- ・特定保健指導の実施できる健診機関の拡充。（令和5年度1機関増加予定）

	令和5年度 (8月まで)	令和4年度 (8月まで)
初回面談実施数	2,052名	1,893名

(2) 被扶養者に対する特定保健指導の実施強化

- ・支部が主催する集団での健診を活用した特定保健指導当日実施の推進。

	令和5年度 (8月まで)	令和4年度
当日初回面談実施数	114名（※）	102名

※特定保健指導に該当しない健康相談者数を含む

(3) 事業所への利用勧奨

- ・被保険者10名以上の事業所に対し、訪問による特定保健指導の利用推進。
支部長をはじめとした管理職員によるトップセールスも実施。

	令和5年度 (9月まで)	令和4年度
訪問事業所数	25社	66社

令和6年度の取組案

【治療が必要な方への受診勧奨】

- ・事業者健診データ提供者及び被扶養者への受診勧奨。(拡大)
- ・外部委託有識者による委託研究成果を踏まえた、人工透析の要因となる糖尿病性腎症に対する受診勧奨を実施。(新規)

【生活習慣の改善】

特定保健指導の利用案内及び指導機会の確保

- ・積極的支援対象者全員への利用案内の送付。(拡大)

特定保健指導の質の向上

- ・保健師、管理栄養士のスキルアップ向上を目的として、外部業者が実施する研修への積極的な参加。(新規)

評議員のご意見

福井支部の課題2

運動習慣要改善者の割合が全国平均を上回っている。

現在の取り組み

健康づくりツールの提供による運動習慣の定着

(1) 事業所単位での健康づくり講習会の開催

講習名	内容	講師	実施目標	9月末現在 申込数
健康運動コース	仕事中に簡単にできる運動、ウォーキング、ラジオ体操等について	外部委託	25件	17件
生活習慣病予防 コース	健診結果の見方、メタボ対策、喫煙対策などの生活習慣病予防対策について	協会けんぽ保健師・管理栄養士	25件	16件
メンタルヘルス コース	心の健康やストレスへの適切な対応方法など職場におけるメンタルヘルス対策について	福井産業保健総合支援センター	25件	18件
歯科コース	歯周病と糖尿病の関係や予防、治療の有効性について	福井県歯科医師会	20件	7件

(2) 健康づくりに関するポスターの提供

「運動・食事・血圧・血中脂質・血糖・メンタル・禁煙、歯科」コース42パターンを提供。

	運動	食事	血圧	血中 脂質	血糖	メンタル	禁煙	歯科	配付 枚数	配付 事業所数
令和5年度 (9月末現在)	170	119	83	120	161	16	61	25	755	32

(3) スマホ健康アプリ「ほやほやウォーク」による事業所対抗ウォーキングラリーの実施

実施回数	実施期間	参加事業所数	参加チーム数	参加者数
第1回	R3.10.1~11.30	35社	101チーム	289名
第2回	R4.5.1~6.30	55社	262チーム	736名
第3回	R4.10.1~11.30	51社	297チーム	864名
第4回	R5.10.1~11.30	63社	390チーム	1,170名
目 標		100社		1,000名

令和6年度の取組案

- ① 健康運動にかかる「協会けんぽ講習会」の内容充実 **(拡大)**
 - ・講師派遣での対面型 & オンライン開催 & ハイブリッド など柔軟な受講方式の採用
- ② 運動習慣の改善が必要な方の割合が多い事業所に着目した「健康運動講習会」への受講勧奨 **(新規)**
 - ・座り仕事がメインの事務職などターゲットを絞った勧奨
- ③ スマホアプリを活用したウォーキングイベントの開催（アプリの変更） **(拡大)**
- ④ スポーツイベントにおけるブース出展（健康相談、健康測定機器での意識付け） **(新規)**
 - ・健康意識の高い人からの波及効果をねらえる取り組み（広報誌へインタビュー記事を掲載など）

いただきたいご意見

運動習慣を定着させるにはどのような取り組みが有効か。

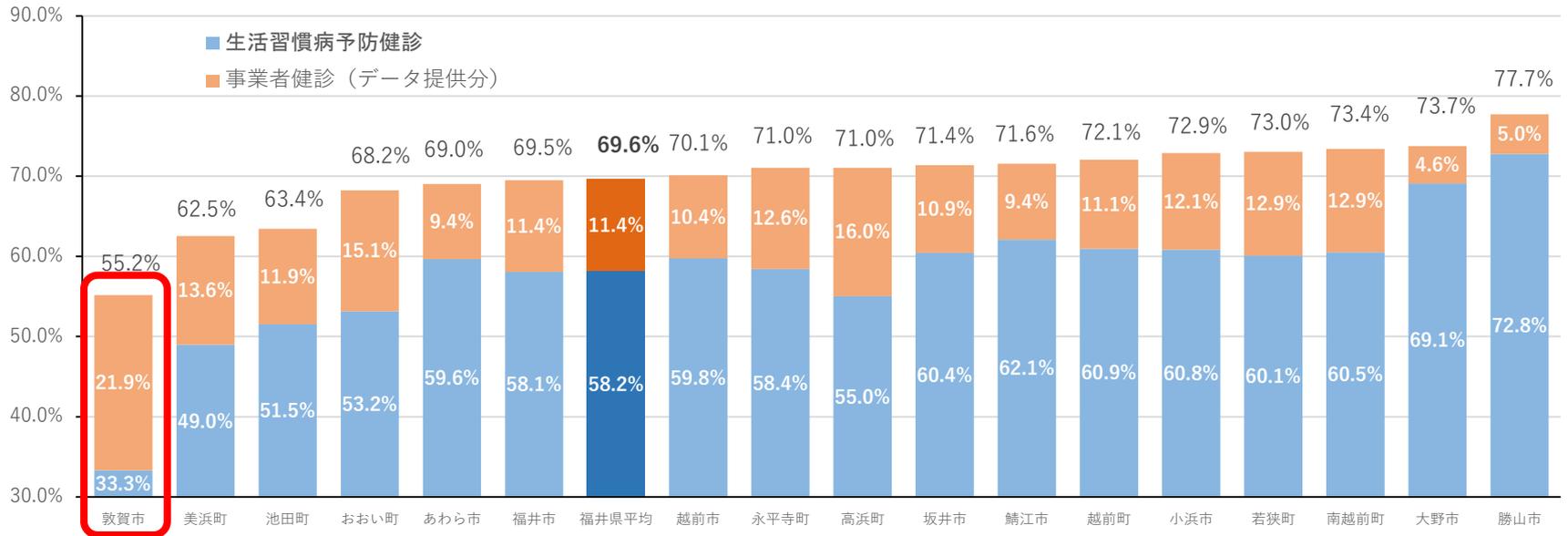
評議員のご意見

福井支部の課題3

敦賀市の生活習慣病予防健診受診率が県内平均を大きく下回っている。

受診機会の拡大

令和3年度市町別健診受診率（被保険者）



- ・市町の「がん検診」を実施している医療機関に生活習慣病予防健診の委託についてアンケートを実施
⇒マンパワー不足のため生活習慣病予防健診の受け入れ不可
- ・敦賀市で35歳以上の被保険者が4名以上在籍する事業所に健診に関するアンケートを実施
(ただし、生活習慣病予防健診の受診率が100%の事業所は除く)

令和6年度の取組案

- ・事業所アンケート結果を踏まえ、受け入れを拒否した医療機関へ再アプローチを実施

いただきたいご意見

どうすれば敦賀市の健診機関の拡充ができるか。

評議員のご意見